



## 入院 児童思春期専門病棟

東京都内でも数少ない児童思春期専門病棟（開放病棟）を有しております。病床数は 50 床で、対象は小学校高学年から 20 歳未満の方（不登校、ひきこもり、対人恐怖症、家庭内暴力、摂食障害、強迫性障害、適応障害、身体表現性障害、不安障害、うつ状態など）です。

児童思春期にみられる様々な症状の背景には、対人関係の悩み（特に友人関係や親子関係）が関係していることが少なくありません。例えば学校で、クラスメイトに過度に緊張してしまう、過度に気づかいてしまう、自己主張が出来ない、嫌なことを嫌と言えないなどがあります。そして学校の中で、仲間関係を上手く作れずに孤立し、自宅に引きこもって、家族に依存したり、暴力を振るったり、食事を摂る摂らないで親子喧嘩になったりします。

そのような親子関係の悪循環が続く場合には、入院することで、親と子どもの距離をいったん取ることができ、互いに親子関係や家族関係を冷静に見つめ直す良い機会になります。また、入院前は、自宅で昼夜逆転などの生活に陥ってしまうことも多いですが、入院することによって、規則正しい生活のリズムを取り戻すことができます。

入院をすると、多くの場合、親子関係や友達関係の問題が、病棟内でスタッフや仲間たちを相手に起こりますが、そのような問題を個人精神療法の中で考えたり、集団療法の中で気づいたりする中で、解決していきます。そして、これまでは、行動や症状でしか表現できなかった気持ちを、言葉にして表現できるようになったり、運動や絵を描く、音楽をするなど、より適切な形で発散できるようになったりすると、自分の心の中にできた理想に向かって頑張れるようになっていきます。

### 親ガイダンス

不登校やひきこもり、摂食障害、神経症などに陥った思春期のお子さんの多くは、同世代の仲間関係が上手く行かず、自宅に引きこもったり、体の不調を訴えたり、親に依存したり、暴力を振るったりしてしまいます。このような子どもの行動に対し、親として対応を誤ると、それがまた子どもの問題行動を助長してしまうなど、悪循環に陥ることは少なくありません。

親ガイダンスでは、ご家族よりお子さんの様子をお聞きし、子ども自身が今何に困っているのか、どのような思春期発達上のニーズがあるのかなどを明らかにしていきます。そして、子どもの発達を促進するためには、どのような言葉がけや対応がふさわしいかについて助言していきます。

**外来** 外来部門では、児童思春期のご本人の相談や、そのご家族の相談だけではなく、成人期、老年期の方々の不眠症・うつ病・神経症など、幅広い精神科診療を行っています。

### 診療の対象となる方

#### ●児童思春期の方

- ・登校できない状態が続いている。
- ・ひきこもり状態が続いている。家族に暴力を振るってしまう。物を壊してしまう。
- ・体の調子が悪い（吐き気、腹痛など）が、身体面の検査をしても、異常がない。
- ・学校で友達ができなかったり、友達グループに入れずに、孤立している。
- ・同世代の視線を不安に感じたり、怖く感じたりして、集団の中に入れない。
- ・周りから自分は変に思われているのではと、すごく不安に感じる。
- ・周りに過度に気を遣ってしまい、気疲れしてしまう。
- ・言いたいことが言えない。嫌なことを嫌と言えない。
- ・不安で乗り物に乗れない。狭い所に居られない。
- ・意欲がでない。集中ができない。成績が下がってきた。
- ・摂食障害（拒食、過食）
- ・強迫性障害（不潔恐怖、洗浄強迫、詮索癖、確認強迫、こだわりなど）

※広汎性発達障害（自閉症スペクトラム）やADHD（注意欠如多動性障害）、知的障害の方は、当院の精神科では治療をお引き受けすることができません。

#### ●成人の方

- 不眠症、うつ病、神経症、パニック障害、適応障害、統合失調症などの診療を行っています。具体的には、次のような症状を扱っております。
- ・寝つきが悪い、夜中に何度も起きてしまう、朝早く起きてしまう。
  - ・やる気がでない、集中力がない。
  - ・体の調子が悪いが、身体面の検査をしても異常がない。
  - ・気分が沈む、何でも悪いほうに考えてしまう、悲観的になりやすい。死にたくなってしまう。
  - ・食欲がない、体重が減った。
  - ・イライラして怒りっぽい
  - ・わけのわからない不安・恐怖感・パニックにおそわれる。
  - ・不安で外出が怖く、乗り物に乗れない。
  - ・仕事に行く気力が出ない、仕事に行けない。
  - ・人間関係がうまくいかないと感じる、職場にうまくなじめない。
  - ・物音や周囲の出来事にひどく敏感になる。

※広汎性発達障害（自閉症スペクトラム）やADHD（注意欠如多動性障害）、知的障害、アルコール依存症、薬物依存症の方は、当院の精神科では治療をお引き受けすることができません。

※成人の方で入院が必要な方は、他の医療機関をご紹介します。